

国立情報学研究所に「学術情報ネットワーク運営・連携本部」を設置

大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立情報学研究所は、全国共同利用情報基盤センター等と連携・協力し、我が国の最先端学術情報基盤（サイバーサイエンスインフラストラクチャー）の構築に向けて、その中核となる次世代の学術情報ネットワークを共に企画・運営する「学術情報ネットワーク運営・連携本部」を設置した。

平成17年2月15、17日に第一回学術情報ネットワーク運営・連携本部会議を開催し、学術情報ネットワーク（SINET/スーパーSINET）の現状と課題、欧米の学術情報基盤の動向、次世代の学術情報ネットワークに求められるサービス機能、今後の進め方等について、意見交換を行った。

学術情報ネットワークは、学術研究及び教育活動の「情報ライフライン」として機能し、その整備・拡充が期待されていることから、今後、「最先端学術情報基盤の実現」、「ユーザの意見・要望の反映及び運用の改善」、「国際連携・社会貢献の強化」を中心的な課題と位置付けて、次世代の学術情報ネットワークの実現を目指すこととしている。

（学術情報ネットワーク運営・連携本部員）

- 坂内正夫（国立情報学研究所副所長）
- 東倉洋一（国立情報学研究所開発・事業部長）
- 和田充雄（北海道大学情報基盤センター長）
- 大宮 学（北海道大学情報基盤センター教授）
- 根元義章（東北大学情報シナジーセンター長）
- 曾根秀昭（東北大学情報シナジーセンター教授）
- 岡部洋一（東京大学情報基盤センター長）
- 若原 恭（東京大学情報基盤センター教授）
- 渡邊豊英（名古屋大学情報連携基盤センター長）
- 河口信夫（名古屋大学情報連携基盤センター助教授）
- 松山隆司（京都大学学術情報メディアセンター長）
- 岡部寿男（京都大学学術情報メディアセンター教授）
- 岸野文郎（大阪大学サイバーメディアセンター長）
- 下條真司（大阪大学サイバーメディアセンター教授）
- 村上和彰（九州大学情報基盤センター長）
- 岡村耕二（九州大学情報基盤センター助教授）
- 渡瀬芳行（高エネルギー加速器研究機構計算科学センター長）
- 近田義弘（国立天文台電波天文学研究系教授）
- 松岡 聡（東京工業大学学術国際情報センター教授）
- 後藤滋樹（早稲田大学理工学部教授）